

## 2020 RS-CUP中部ミニロード選手権 明智シリーズ競技規則書

01.大会名称：RIDING SPORT CUP 中部ミニロード選手権 明智シリーズ
02.後援：月刊ライディングスポーツ（RIDING SPORT）
03.協賛：毎戦のプログラムにてご紹介
04.主催者：AHCC（明智ヒルトップサーキットクラブ） 明智ヒルトップサーキット内
05.開催場所：〒509-7723 岐阜県恵那市明智町大田 1101-1 明智ヒルトップサーキット Tel.0573-54-3932
06.開催日：第1戦（3/29） 第2戦（7/12） 第3戦（8/9） 第4戦（9/6） 第5戦（10/11） 第6戦（11/22）

### 07.開催クラス

クラス名	摘要（参加資格及び目安）	出場可能車両
① Enjoy ★	49秒～59秒台ライダーを対象にした入門クラス 参加車両は右記に加え、市販車 2st-80cc やスクーターなども可、改造範囲は ST/SP 程度が望ましい	⑤～⑩及びそれらに準ずる車両で視認可能 タリ計測装置不可（カムテープ可）
② KID'S ★	キッズ用バイク(ストック)+小学生以下ライダーによるクラス	10 以下 50cc 未満、CRF/DRZ/PW 等
③ Masters ★	レース日年齢満 48 歳以上ライダーで <b>重複参加専用</b> のクラス（3,000 円）	⑥～⑩及びそれらに準ずる車両
④ ST125 ★	市販単気筒 ST 仕様車で 4st-150cc 未満のクラス（レーサー車両不可）	通称 ST125、FP4-ST、CBR150、U/B 等
⑤ 4st50 ★	C ホール径・排気量・メカレーム変更不可の 4 スト一部改造クラス C=カ <sup>ホ</sup> 系+スクーター系、M=モ <sup>ガ</sup> リ系、各 5 台以上参加の場合は別クラスとして開催	4 スト 50cc 未満準改造車両
	M	
⑥ NSF100 ★	JC NSF100 HRC トロフィークラス、JC・GC クラスが各 5 台以上参加の場合	NSF100 HRC トロフィー対象車両
	GC	
⑦ GROM ★	HRC GROM + 市販 GROM+Z125 などによるクラス	HRC GROM Cup 対象車両 + a
⑧ M48	M 車両 48 秒台以下のクラス、優勝者は次戦より M47 へ自動昇格 （シーズン中表彰台二回経験者も次戦より M47 へ昇格）	M 車両（ST100 含む）+⑥⑦
⑨ M47	M 車両 47 秒～48 秒台程度のクラス、優勝者は次戦より M46 へ自動昇格 （シーズン中表彰台二回経験者も次戦より M46 へ昇格）	M 車両（ST100 含む）+⑥⑦
⑩ M46	M 車両 46 秒～47 秒台程度のクラス、優勝者は次戦より M-X へ自動昇格 （シーズン中表彰台二回経験者も次戦より M-X へ昇格）	M 車両（ST100 含む）+⑥⑦
⑪ M-X ★	M 車両 エキスパート（目安タイム=46 秒台以上）クラス	M 車両（ST100 含む）+⑥⑦
⑫ SP ★	SP12 2スト 50cc 未満、4スト 100cc 未満の SP 仕様車によるクラス、	通称 SP12、SP17、SP50、SP100 等 （12・17 はホイールサイズ）
	SP17 SP12・SP17 クラスが各 5 台以上参加の場合は別クラスとして開催	
⑬ OPEN ★	2st 85cc 未満、4st 200cc 未満改造自由クラス	

上記以外でも 5 台以上の参加が見込まれ条件が整えばリクエストクラスとして開催します。（要事前打ち合わせ）

08.参加資格 健全な心身を有するミニバイクサーキット走行経験者とし、有効な明智スポーツ安全保険(ASI)又は RSM 保険加入者となります。

### 09.参加受付

受付期間は開催日の 5 週間前から 1 週間前まで、申込み方法は三通りです。（締切日翌日が祝日の場合は祝日月曜日まで）

I.参加申込用紙と参加料をサーキットへ必着。（サーキットへ持参又は現金書留郵送、**締切日後の郵送到着は不受理**）

II.Web エントリー+カード決済又は振込み(12 時間以内)。（DL・署名した誓約書を当日受付へ提出すること・振込手数料は参加者が負担）

III.申込用紙を「問合せ」フォームからファイル(PDF 等)送信し参加料を振込む。（**原本を当日受付へ提出すること**・振込手数料は参加者が負担）

※ I.の場合の現金書留郵送は締切日前到着をお願いします。（**締切直前水曜日以降投函の際は速達にし、その旨電話でお知らせ下さい**）

※ II.III.の振込先：ジャパンネット銀行 スズメ支店（普通）8121643 アケチヒルトップサーキット

### 10.参加料

申込方法	①KID'S/②Enjoy クラス		④～⑩のクラス		重複参加
	マイポルダー	レンタルポルダー	マイポルダー	レンタルポルダー	
I. III	6,000 円	7,000 円	7,000 円	8,000 円	③Masters 3,000 円
II	6,500 円	7,500 円	7,500 円	8,500 円	④～⑬ 5,000 円

※近隣 4 県（愛知・三重・静岡・長野）以外からの参加は上記金額の「遠征割」1,000 円引き/名とします。（③Masters は遠征割対象外）

（近隣 4 県内でも静岡市以東、松坂市以南、岡谷市以遠は遠征割適用とします）

※遠征割対象者が通常金額で申込まれた場合、遠征割を利用されなかったと判断し、後日申し出られても参加料の返還はありません。

※重複参加は原則2クラスまでとします。(3クラス希望者は要事前相談)

## 11.参加受理・ゼッケン

開催日の3～5日前までにはサーキットHPに参加者リストと当日のスケジュールを掲載します。HPでゼッケンとお名前を確認いただけたら参加受理されたことと判断下さい。ネット環境等でHPをご覧になれない方は申込用紙余白部分に受理書郵送希望と明記して下さい。

Webエントリーは締め切り後受理メールを発信します。レース受付ではクラスとゼッケンを告げ、明智会員証又は保険カードをご提示下さい。

ゼッケン番号は事務局が決定しますが、出来る限り希望番号(2桁まで、3桁は不可)に添えるよう努力します。

同クラス連続参加の場合は、前回ゼッケンをキープしています。(飛び石参加の場合はキープなし)

ゼッケンはフロント&両サイド(KIDSはフロントのみでも可)とし、参加者が用意して下さい。(フロントは中央または向かって右寄り)

ゼッケンは**ブロック体**で、サイズ・フォントとも見易い文字にして下さい。(見難い場合は修正をお願いします)

世界GPなどで使われている読み難いデザイン文字の模倣はご遠慮下さい。(影やグデーション、縁取りは一切不要です)

●M-X、SP、ST125クラス前年ランキング入賞者が同クラスに参加の場合は赤地×白文字とし、ランキング数字又はランキング外希望数字ゼッケンとします。この3クラスに限り赤地×白文字は前年ランキング入賞者以外禁止、全クラスゼッケンは白色又は黒色で、ベース色は反対色とします。

## 12.計測器

計測器は**MAYLAPS**を使用します。マイポンドーをお持ちの方はレンタル料の必要ありません。ただしX2カート用・X2トク加入をご利用いただけません。取付不備、マイポンドー電池切れ等で計測不能な場合は計測された周までの結果とし、原則として手集計による周回数追加はしません。

レンタルポンドーの**MAYLAPS**を破損(修理不能)・紛失した場合は、税込55,000円/個の弁償金を申し受けます。

ポンドー固定用βピンは、インシュロックタイやワイヤーロックなどで、競技中抜けないようにするのが望ましい。

レンタルポンドー固定専用ホルダーは参加者が用意して下さい。(サーキットで販売) テープやインシュロックタイでの装着は不可。

## 13.受付・車検

タイムスケジュールに副い時間厳守で受付・車検を実施します。時間に遅れると出走できません。都合が許す時(スケジュールに記載)は前日受付・車検も実施します。前日車検を受けた車両は、その後タイヤ・オイル等許された部品交換以外の変更は禁止です。(不明は確認のこと)受付はサーキット事務所向かって右側の窓口で実施、車検(当日)は18番ピット横から手押しにてピットロードを逆走、コースインゲート下で実施します。(前日受付・車検の場所は場内放送で案内します)

## 14.公式練習・公式予選

公式練習は5～10分間、公式予選は5～10分間のタイムトライアル方式とします。参加台数が多いクラスの予選は分割して実施します。(分割基準は21台以上)予選タイムが著しく遅く、主催者が決勝出走を危険と判断した参加者は、決勝出走をお断りする場合があります。

タイム縛りのあるクラスは、走行中ラップタイム表示する装置を有してはならない。取り外し不可能な場合はガムテープ等で確実に覆うこと。

## 15.決勝

各クラスともフルグリッド25台とし、7～20周のスプリントレースとします。周回数は左記の範囲で当日発表します。レース成立はトップが規定周回数の60%を超えた時点とし、赤旗中断の際は60%を超えていれば前週の着順で成立とします。60%未満赤旗中断の場合は、前週の着順グリッドでの継続レース又は再レースを実施します。

練習・予選・決勝結果印刷物は当日貼り出し分のみとし、サーキットでの配布は実施しません。(後日サーキットHPよりDL/プリント可能)

## 16.競技規則

- (1)ライダーの装備は革製スーツ、グローブ、ブーツ及びフルフェイスヘルメット着用とします。各装備品で主催者が著しく性能を損なっていると判断した場合は、出走をお断りすることがあります。
- (2)各種信号旗(HPご利用案内ページ参照)を使用します。その旗の意味を熟知し、必ず従って下さい。競技中のコースショートカットやバイパスの使用は禁止とし、違反者は罰則の対象になります。(故障等で押して戻る場合および役員指示の場合のみバイパスの使用を認めます)  
但し、練習・予選・決勝のチェッカー旗(競技終了)後はコースを一周せず、バイパスに入り役員の指示に従って下さい。
- (3)スタートはスタンディング(グリッド)方式とし、サイティングラップに間に合わなかったり、スタート出来なかった場合は、役員の指示に従い、ピットスタートとします。(ピットスタート=18番ピット前待機、全車が2コーナーを通過した時点でスタート)  
手動クラッチ車と自動クラッチ車が混在するクラスは、ローリングスタート方式を採用する場合があります。
- (4)赤シグナル点灯から消灯までの間に**マシンが動いた場合**はフライングスタート(ジャンプスタート)と判断し、黒旗によるピットスルーまたはレース走行タイムに15秒加算の罰則を課します。(ただし自動クラッチ車両に限り前へ進まなければ多少の動きは容認する)
- (5)公式練習～決勝を通じ、コーナーでは先入者を優先とし、追い抜きの際は前者を妨害してはならず、前者は後者を無理に妨害してはならない。直線部分での妨害行為は特に厳禁で、不要な進路変更は妨害行為とみなします。(危険な妨害行為は、主催者判断で失格とします)
- (6)決勝でのダブルチェッカーは理由の如何を問わず失格です。(トップはコントロールライン通過後の電光掲示板残周回数で確認の事)
- (7)いかなる場合もコースの逆走は禁止です。転倒等でコースに復帰する場合も、逆走及びショートカットは一切禁止します。
- (8)転倒等でコース内に留まる際は、係員の指示がない限りヘルメット等の装備を外したりコース横断等をしてはいけません。またマシンを押してピットに戻る際は、コースサイド(未舗装)を通ること。役員はコースの安全確保、ライダーの安全確保のための措置はしますが、原則としてエンジン始動等の手助けはしません。

(9) 公式練習～決勝を通じ、ライダーに関する補助等はコース役員が対応します。ピットクルー(親権者等)がコースに入った場合は罰則の対象になります。(役員からの指示・許可があった場合はこの限りではありません)

(10) 競技中ピットレーンより前方は作業する者以外出てはならず、靴着用とし、傘の使用及び撮影・飲食を禁止します。ライダーであっても小学生以下は立ち入り禁止、お子様を抱いたりおぶっての作業も禁止とします。決勝スタート時は安全確保のため一時退去とし、全車が1コーナー通過後に作業を開始して下さい。(プラットホームは観戦・応援場所ではありません)

**但しチェッカー後(競技終了後)のウィニングラン時は解放ですので撮影も可、お子様も含め、皆さん間近でお祝いしてあげましょう。**

(11) 同行者は常に参加者の責任下とし、事故や施設利用方法違反等一切は参加者の責任とします。(お子様連れは特に注意して下さい)

(12) コースインはコントロール下を、コースアウトはコントロール横を使用し、競技中のパドックインは再コースイン出来ません。(修理はピットレーンで) また、本コース合流の際は2コーナーのイン側は空けること。本コースから出る際は片手を挙げるなどの合図をし、11コーナー手前からアウト側を走行し、ピットロードに入るものとします。(パドック内・ピットロードは最徐行厳守)

(13) 車検～自己の決勝終了+15分間まで競技車両のパドック外持ち出し禁止(参加台数が多い際に契約ガレージは可とすることがあります)、持ち出しはリタイヤと判断します。決勝後上位3台～6台は15分間の車両保管やエンジン分解を含む再車検をさせていただくことがあります。

(14) 参加者及び同行者の故意・過失により、サーキット施設に損害を与えた場合は、修理費用を実費負担していただきます。

(15) 重複参加は原則2クラスまでとします。尚、上級者の中級クラス以下、中級者の初級者クラスへの参加はご遠慮下さい。

(16) フルグリッドを上回った場合は予選結果によりクラス分けをし、何らかの決勝を用意します。また参加台数の少ないクラスは、他クラスへの編入・混走もあります。

(17) 参加者は、薬物や酒類により精神状態を取り繕ってはいけません。本人だけでなく他の参加者の安全が損なわれる可能性が高いので、レース前夜の深酒や寝不足も厳禁です。

(18) ライダーは他の力を借りることなく出走車両を転倒状態から起こすことができ、エンジン始動ができなければならない。

(19) サイティングラップ→グリッド整列の際、チーム員がエンジン始動等補助員としてグリッドに入ることを認めます。但しウォームアップラップスタート前には完全退去することとし、原則1名/台とします。(2名以上は許可を得ること)

(20) 上記(19)以外は、コントロール下から北側は立ち入り禁止、コースイン・アウト通路も立ち入り禁止です。

(21) 決勝中 **Enjoy** クラスは49秒を、**Masters** クラスは46秒を切ると、決勝タイムに2秒/回を加算する。(この加算タイムは状況に応じシーズン途中でも変更することがある) 両クラスとも連続参加の場合、前回上位入賞者は予選タイムに関係なくリバースグリッドとする。

(前回出走10台以上→上位3名、前回出走7～9台→上位2名、前回出走6台以下→上位1名がリバースグリッドとなる)

(22) M-X・SPクラスのライダーは装備体重50kg以上とし、もし50kgを下回る場合は差体重分のウェイトを車両に搭載する。但しSPクラスは2st車M仕様・4st車M仕様+排気管交換車両であればウェイト無しで可とする。

(23) **カメラ(動画など)類**を使用する場合は、車両へ強固に固定したもののみ認め、ライダーへの装着は禁止する。万一競技中に脱落した場合は失格とします。(脱落防止ワイヤー等を必ず取り付けること)

## 17. 車両規定

別項に示す通りとします。参加者の良心に従い、拡大解釈のないようにして下さい。主催者が必要と判断した場合は再車検を実施し、再車検によって生じる部品代等の費用は参加者の負担とします。

18. **順位決定** 順位決定はチェッカー優先方式とし、チェッカー旗を受けた参加者(マシン+ライダー)を完走者とします。

## 19. 賞典

各クラス参加台数により、下表のとおり主催者賞を贈呈します。(完走者が対象)

14台以上 → 6位まで	12～13台 → 5位まで	9～11台 → 4位まで
7～8台 → 3位まで	5～6台 → 2位まで	4台以下 → 1位のみ

RS-CUP 明智シリーズ賞対象は07.開催クラス表の通り(★印)で、4戦以上のレース成立及び参加者を対象とします。シリーズ賞典数は年間の出走台数等を考慮し主催者が決定します。同ポイントの際の順位決定は上位入賞回数優先、それでも同じの場合は最終戦上位優先とします。各戦のポイントは下表の通りとします。4st50(C/M)、NSF100(JC/GC)、SP(12/17)は5戦以上別レースの場合のみ別シリーズとし、2回以上同一(混走)レースがあった場合は同一シリーズとします。参加14台以上のクラスは予選1位にポールポジション賞を進呈します。

4台以下は原則不成立、4台以下を他クラスと混走等で救済競技を実施することがあるが、シリーズポイント対象外。

参加台数	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
20台以上	20	15	12	10	8	6	4	2
16～19台	20	15	12	10	8	6	4	
12～15台	20	15	12	10	8	6		
10～11台	15	12	10	8	6			
8～9台	12	10	8	6				
6～7台	10	8	6					
5台	8	6						

※ Masters クラスは上記各ポイントに 57～59 歳は 1 点、60 歳以上は 2 点、人生の先輩ポイントを付与します。

## 20. 罰則

規則違反や良識違反行為があった場合は、参加者に対し罰則を科します。量刑は役員が協議決定します。悪質な違反等は主催者の判断により、その後の参加をお断りすることもあります。

## 21. 抗議

競技運営に関する抗議は一切受け付けません、主催者の判断を最終とします。競技運営外の抗議は、抗議料¥10,000 を添えて書面にて競技長に提出して下さい。主催役員による審議の結果、抗議成立は抗議料返還、不成立は抗議料没収となります。










## 22. 主催者権限

主催者は競技運営に伴う全ての権限を有し、当規則書に記載無き事項についても、主催者の判断を最終とします。施設内における音声・映像・写真等に関しても主催者がその権限を有し、第三者にその使用を許可できます。

## 23. 付則

- (1)参加者および同行者は当規則、車両規定、サーキット利用規則等を熟知されている方として扱われます。知らなかった・読んでなかったは一切通用しません。レースはこの規則書及び車両規定や施設ご利用案内等を読み、理解するところからすでに始まっています。
- (2)ゴミ類は施設内自販機購入の空き缶(ペットボトル)以外はすべてお持ち帰り下さい。
- (3)レース前夜はゲートオープンのままにしますが、各自責任ある行動をお願いします。不祥事など発生した場合は、その後の施設内宿泊をお断りすることになります。場内での飲食等は、23 時までで終了して下さい。(特に夜中の飲酒+大騒ぎは厳禁です)
- (4)前夜の宿泊に際し、煮炊き(火気使用)される場合はパドック駐車場側～駐車場とし、枯草や山林から離れた場所で、携行缶・バイクなどはピットやトランポに隔離の上実施して下さい。煮炊き(火器使用)は遅くとも 22 時前に終了して下さい。終了時には完全消火を確認し、残り炭・残飯・ゴミ類などは施設内に投棄せず、全てお持ち帰り下さい。また、隣接山林への立ち入りやゴミ捨ては一切禁止です。  
レース前夜の睡眠はライダーにとって重要です。発電機の使用は 21 時までとし、睡眠中のライダーの迷惑になるような大声での歓談も控えて下さい。お互いそれぞれの立場や状況に対し、思いやりを持って行動しましょう。休憩室のご利用は 21 時頃までとし、最後に退室される方は消灯をお願いします。マシンのエンジン始動可能時間は、原則 8 時～17 時です。(始動時間を早める際はスケジュールに記載します)
- (5)廃油は階段下の廃油タンクに投入して下さい。水類、不要部品や針金類は投入しないで下さい。キャブ調整で出た少量ガソリンは構いませんが、大量の不要ガソリンを投入しないで下さい。(引火の恐れがあり危険です)
- (6)エアは廃油タンク横にあります。減圧されていません。タイヤに充填する時は破裂事故等起きないように注意して下さい。
- (7)第一駐車場(駐車場 PIT)は先着 31 名の希望者受付順に割り当てます。屋根 PIT・青空 PIT(パドック中央)の割り当ては行いません。皆さんで譲り合い仲良くお使いください。第一駐車場 PIT=31 台、屋根ピット 17 個×2 台=34 台、屋根ピット 1 個×1 台、青空ピット A～O×2 台=30 台、P×3 台、合計 99 台可能です。実質 100 台を超える台数になった場合はピット割等を考えます。
- (8)第一駐車場はトランポ後ろで整備される方とし、屋根ピット・青空ピット利用の方は第二駐車場へ駐車願います。皆様の良識でトラブルのないようお使い下さい。買出し・風呂・食事等で離れる際の駐車エリア確保は構いませんが、他の方の駐車エリア確保は禁止します。
- (9)トランポ後ろで作業(テント等)する場合は自己の駐車幅×バイク通路まででご使用下さい。(大き目テントの方は中央エリアをご使用下さい) 2m×3m のピッタリサイズテントも販売されています。(キャブテンスタッグで 12,000 円～13,000 円)
- (10)ガレージ前駐車場は、ガレージ契約者及び役員専用です。ガレージ契約者以外の駐車は禁止です。(一部特別許可車は除く)
- (11)パドック内へはマシン・工具類の積み下ろしに限り乗り入れを許可しますが、最々徐行で接触事故等には十分ご注意ください。乗り入れ可能時間は、車検開始 10 分前までと、表彰式終了後に限り、それ以外の時間帯は一切乗り入れ禁止です。  
※パドック=第一駐車場 U 字溝⇔屋根ピットまでのスペース。
- (12)第一駐車場通路側でのテント類設営はご遠慮ください。(第一駐車場後ろに使用のテントは 2×2 m 又は 2×3 m サイズが最適です)
- (13)喫煙は指定場所または自己の車両内をお願いします。啞え煙草での吸い歩きも、他の歩行者(特に子供)への危険性から禁止です。
- (14)付則も含み違反行為のあった場合は、競技結果にペナルティを課し、同行者の違反も参加者の違反とします。
- (15)その他のサーキット内での規則は、明智ヒルトップサーキットご利用規則に準じます。
- (16)違反の程度が著しく重い場合や、公序良俗に著しく反する場合は、即時退場やその後の参加をお断りすることもあります。
- (17)当規則は実情と著しく乖離していると判断した場合、予告なく改定することがあります。その際は HP 等にて告知します。
- (18)当施設内各所に丘状の土手や斜面があります。お客様の恰好の遊び場所ですが、それらで遊ばせるのは親さんの責任下をお願いします。
- (19)レース前日スポーツ走行される参加者は、昼休みの 10～20 分間無料スタート練習を実施します。(都合で実施できないこともあります)
- (20)非会員遠征参加者は、参加申込み日～レース前日の間会員価格でスポーツ走行が可能です。(走行券購入時にお申し出下さい)
- (21)主催者の都合により参加を取り消す場合の参加料は全額返還しますが、天候等の不可抗力によりやむなく競技会の中止や延期の場合の参加料は、次戦へ繰り越し又は事務手数料 1,000 円を差し引き返還とします。(参加者の都合による参加取り消しは参加料返金なし)
- (22)常識の範囲を超えた行動・言動の子供を時々見受けます。子供は常に保護者の責任下に置き、子供の行動を把握して下さい。
- (23)昼食は「ほかほか弁当」出前サービスが利用できます、事務所で 10 時まで受け付けます。ルパン中川カメラマンのフォトサービス(DVD に焼いて自宅へ郵送でたったの 1,000 円)も事務所で受け付けています。(どちらも土曜日夕方から受付開始します)

主に使われる信号旗

種類	呼称	意味
	日章旗	スタート合図（スプリントレースでは殆ど使わないが、耐久レースでは使用することが多い）
	チェッカー旗 （チェッカーフラッグ）	競技（走行）終了の合図
	黄旗 （イエローフラッグ）	先に障害物等の危険あり、減速・注意走行、障害物等通過までは追い越し禁止、静止・振動・激しく振動など旗の振られ方が危険の程度を意味する
	青旗 （ブルーフラッグ）	速度差の高い後続車接近中、進路変更せず注意走行、旗の振られ方が接近度を意味する、バックマーカーに振られることが多いので、安全な状態で進路を譲るのが望ましい
	黒旗 （ブラックフラッグ）	ピットへ戻るよう命令の合図、ゼッケン番号と同時又は対象者指さしで振られる
	赤旗 （レッドフラッグ）	競技（走行）中断の合図、振られたら減速・追い越し禁止でピットに戻れ
	オレンジホール旗 （オレンジホール）	機能的故障を知らせる合図、ゼッケン番号と同時又は対象者指さしで振られる、振られたら安全な場所で停止せよ
	オイル旗 （オイルフラッグ）	路面が滑りやすい（オイル等）状態であることを知らせる合図
	白旗 （ホワイトフラッグ）	コース内に介入車両又は低速車が居ることを知らせる合図

好ましいゼッケン



（ゼッケンベースがある、数字が読みやすい）

好ましくないゼッケン



（ゼッケンベースが無い、数字が読みにくいなど）

視認し易い色の組み合わせ



視認し難い色の組み合わせ

